

警察署協議会会議録

八女警察署協議会

開催年月日時	令和3年8月3日 午後4時00分 から 令和3年8月3日 午後5時30分 まで	
開催場所	八女警察署 大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警察署	署長、副署長、会計課長、生活安全課長 地域課長、黒木警部交番所長、刑事課長、交通課長 警備課長、事務局
議事概要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>7月30日に、まん延防止等重点措置が再発出され、皆様気が気でないと思うが、ワクチンが行き渡り、接種が終われば、ある程度安心ができると思われる。</p> <p>今年は5月の中旬頃に、梅雨入りをし、約2か月の梅雨期間があったが、例年に比べ、あまり雨が降らず、災害が少なかったと思う。</p> <p>しかし、局地的に災害が発生するという状況が続き、本日、下関、北九州付近にレベル4の大雨警報が発出されるなどし、今後、そのような脅威がいつ八女筑後であるとも分らないため、皆さん十分注意していただけたらと思う。</p> <p>【八女警察署長挨拶（要旨）】</p> <p>皆様には平素から警察活動に対する深い御理解と力強い御協力を賜っておりますことを、改めてここでお礼申し上げます。</p> <p>今年の上半期の統計数値も確定しており、八女署管内における、上半期の事件事故の発生件数等を報告するとともに、懸案事項について説明し、管内の実情を御理解いただき、御意見等を賜りたい。本日の内容について、地域住民の方々にもお伝えいただければ幸いです。本日は、どうぞよろしく願います。</p>		

議 事 概 要

【警察活動に関する報告】

【質疑応答】

○ 委員から「以前農家の人が畑で野焼きをし、電線近くまで炎があがっていたため危険であると隣人が警察に通報したみたいだが、もし、物が燃やされていた場合は通報していいのか」旨の質疑があり、署長から「野焼きは、農作業等特定の場面に限って、危険を生じないことを前提にすることが求められており、家屋や他の物に延焼するなどの危険性があるものについては、許されるものではないため、危険を感じたら警察に通報してもらいたい。」旨の回答があった。

○ 委員から「制限速度を守り、車を運転していたところ、後ろの運転手から煽り行為を受けたが、煽られた場合どのような対応を取るべきか。」旨の質疑があり、交通課長から「直ぐに110番通報をしていただくか、最寄りの警察署や交番に立ち寄ってほしい。また抑止の面からは、ドライブレコーダーの設置やドライブレコーダー撮影中などのステッカーを貼付するのも効果的である。決して車から降りて対応するようなことはしないこと。」旨の回答があった。

○ 委員から「通報する時などは、車のナンバーなどを覚えていたらいいいのか。」と質疑があり、交通課長から「ナンバー・車種など分かる範囲で教えていただきたい」旨の回答があった。

署長から「110番通報した場合、県内に指令が出て、近くにいるパトカーや覆面、白バイ等の執行隊が直行し、対象の車を検索、発見時は停止させる。そして、事実が確認されれば、煽り運転として検挙や警告を実施する。危険性があつたら、路肩に止めて110番していただきたい。」旨の回答があった。

○ 委員から「通報し、相手が注意を受けた場合、相手が私のナンバーや車種を覚えており、仕返しに来たら不安である。そのようなことが頭をよぎると通報を躊躇してしまう。」旨の申し出があり、刑事課長から「一般の方が車両ナンバーから個人を特定できることはない。もし偶然、街で会って手を上げられるなどした場合、当然、暴行罪に該当するため、適切に対応する。」旨の回答があった。

○ 委員から「不法投棄は、まずは捨てられないようにすることが大事であり、自

議 事 概 要

治体とタイアップしながら防犯カメラを設置することで不法投棄等の犯罪抑止などになると思う。警察は八女地区にいくつの防犯カメラが設置されているのか把握しているのか。」旨の質疑があり、刑事課長から「警察は、防犯カメラの設置箇所の把握に努めている。何かしらの犯罪があった場合、有効活用している。」との回答があった。

- 委員から「防犯カメラがあると明示すれば、より抑止力になるのではないか。山の入り口などの要所に設置してはどうか。」との意見があり、生活安全課長から「防犯カメラを設置することが一番の有効手段であると思う。しかし、山の中に防犯カメラを設置する場合、電源をどうするかなどの問題が生じる。対応として考えられるのは、立て看板の設置やダミーカメラの設置である。」との回答があった。
- 委員から「個人で防犯カメラを設置する場合は、市から補助金を出す制度がある。」との説明があった。
- 委員から「もし地元でない人が八女を選んで不法投棄しているのであれば、他県ナンバーをチェックできたらいいと思う。」との意見があり、署長から「他県ナンバーで車に荷物をたくさん積んで、山に入ろうとする車などを目撃した場合は、通報していただきたい。」との回答があった。

【音楽隊による演奏】

【副会長統括】

本日は、警察広報活動の一環として、音楽隊の方々にも来ていただき、非常に貴重な体験をさせていただいた。

交通課長から説明があったとおり、前回の会議の内容について早速対応していただき、結果の報告を受け、また本日も貴重な意見を出していただき素晴らしいことだと思う。

警察には、災害現場、事件現場そして各イベントにおいて尽力していただいているが、国民の中には、それが当たり前として受け止められている者が少なくないのではないかと思う。

それでも、警察官の皆様、八女警察署員の皆様には情熱を持って誠実に活動していただいていることにお礼を申し上げます。